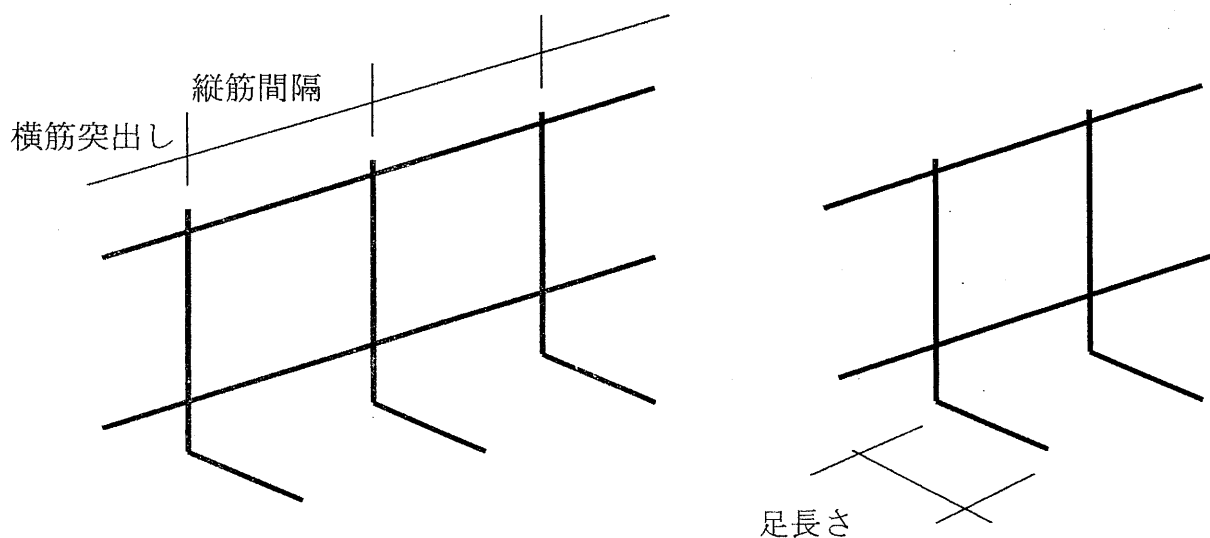


鉄 筋 架 台

- 用途 1. 耐圧版
2. マットスラブ スペーサーとして用いる。

- 特徴 1. 上端筋受けとして架台の役割。
2. 幅止め筋の役割。
(コンクリート打設時、上端筋と下端筋の間隔を維持し、浮き上がり、沈み込みを防止する)。
3. コンクリート打設足場の役割 (配筋完了後及び、水平分離打設において足場板設置により)。
4. 鉄筋業者による連続施工が可能。
5. コンクリート止めの役割 (ラス及び、補助筋施工が必要)

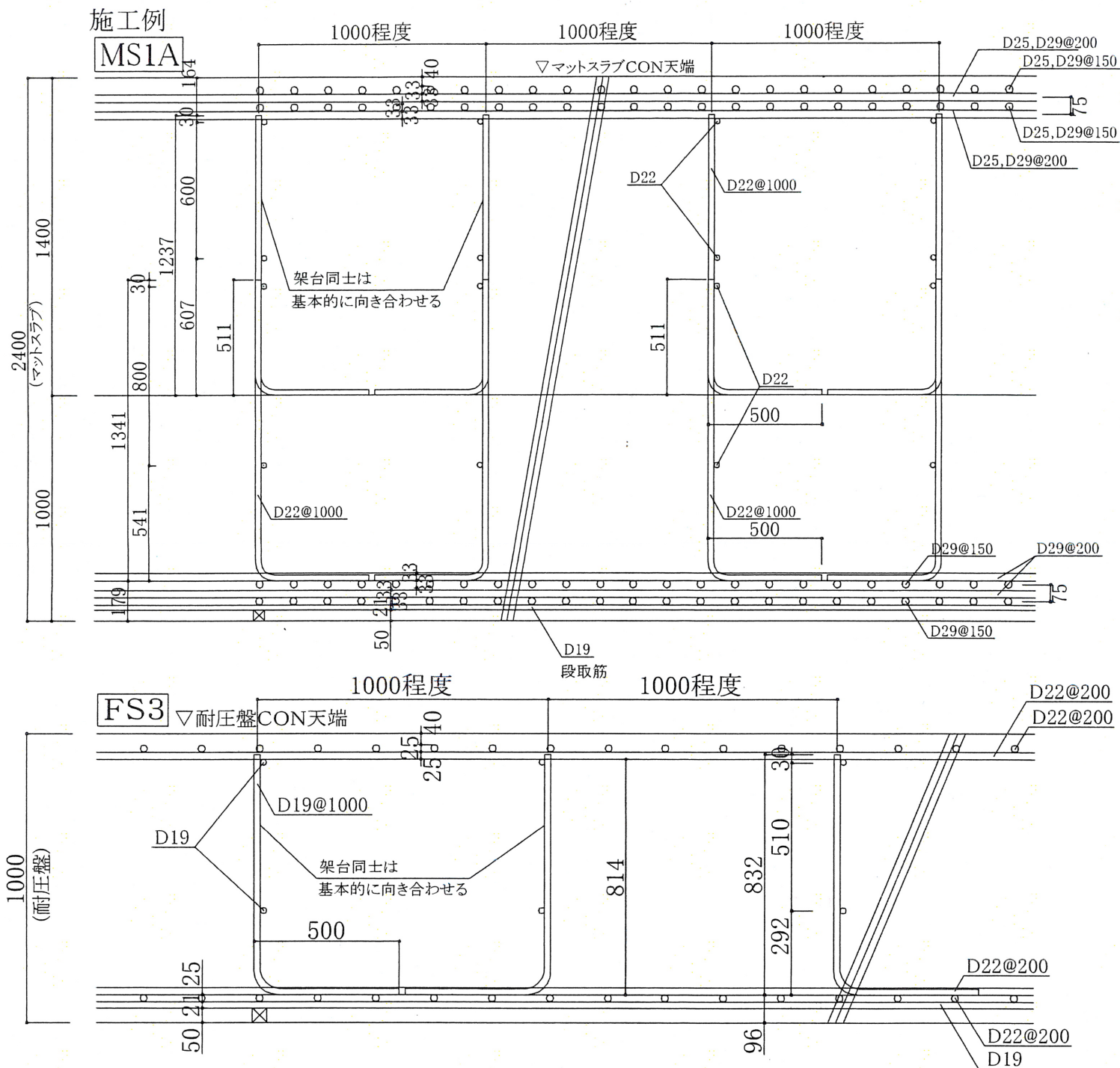
姿図



標準製品(概要)

版厚さ(mm)	縦筋		横筋	横筋 突出し	縦筋足長さ
	径	間隔	径		
500～700	D16	600	D16	350 程度	下端主筋ピッチ 2 倍以上
800～1000	D19	1000	D19	550 程度	下端主筋ピッチ 2 倍以上
1100～1700	D22	1000	D22	550 程度	下端主筋ピッチ 2 倍以上
1800～2300	D25	1000	D22	550 程度	下端主筋ピッチ 2 倍以上
2300～3000	D29	1000	D25	550 程度	下端主筋ピッチ 2 倍以上

施工例



施工例写真

